

次世代育成支援対策推進行動計画実施計画（平成 17 年度～平成 21 年度）

事業名	計画内容	目標量	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度
通常保育事業	既存保育所の入所定員の弾力化と定員の見直しにより、受入れ児童の拡大を図りつつ、低年齢児対策として施設面積自体の増加等（民間保育園の誘致等）を実施。	1,580 人 1,930 人	継続 1,621 人	継続 1,725 人	継続 1,785 人	継続 1,840 人	継続 1,930 人
延長保育事業	需要動向を見極めつつ、検討。	～ 19:00 402 人 402 人	継続 402 人	継続 402 人	継続 402 人	継続 402 人	継続 402 人
		～ 20:00 30 人 30 人	継続 30 人	継続 30 人	継続 30 人	継続 30 人	継続 30 人
		～ 21:00 6 人 6 人	継続 6 人	継続 6 人	継続 6 人	継続 6 人	継続 6 人
		～ 22:00 14 人 14 人	継続 14 人	継続 14 人	継続 14 人	継続 14 人	継続 14 人
休日保育事業	需要動向を見極めつつ、受入定員を増加。	20 人 40 人	継続 20 人	継続 20 人	継続 40 人	継続 40 人	継続 40 人
夜間保育事業	需要動向を見極めつつ、後期計画で検討。						検討
病児・病後児保育事業（派遣型）	需要動向を見極めつつ、後期計画で検討。						検討
ファミリーサポートセンター事業	会員の拡充を図る。	1 ヶ所 1 ヶ所	継続 1 ヶ所	継続 1 ヶ所	継続 1 ヶ所	継続 1 ヶ所	継続 1 ヶ所

事業名	計画内容	目標量	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
学童保育事業	学童保育所のない小学校区をなくすとともに、実際に利用している居室状況を把握し、現在及び将来にわたって過密な状態が連続してしまうような学童保育所の整備の促進。	720人 995人	継続 840人	継続 870人	継続 910人	継続 960人	継続 995人
ショートステイ事業	需要動向を見極めつつ、後期計画で検討。						検討
トワイライト事業	需要動向を見極めつつ、後期計画で検討。						検討
病児・病後児保育事業(施設型)	需要動向を見極めつつ、柔軟に対応。	4人 4人	継続 4人	継続 4人	継続 4人	継続 4人	継続 4人
一時保育事業	民間保育園・委託保育所での整備を促進。	9人 43人	継続 9人	継続 9人	継続 19人	継続 33人	継続 43人
特定保育事業	需要動向を見極めつつ、後期計画で検討。						検討
地域子育て支援センター事業	既存の子育てサロンや地域子育て支援センターとの地域的なバランスに配慮しつつ、民間保育園・委託保育所での整備を促進。	2ヶ所 4ヶ所	継続 2ヶ所	継続 2ヶ所	継続 3ヶ所	継続 4ヶ所	継続 4ヶ所
つどいの広場事業	既存の子育てサロンや、地域子育て支援センターとの地域的なバランスを考慮し、民間法人によるこれらの施設の主体的な設置について見込みが低い閑宿地域に整備。	(新規) 1ヶ所	事業開始	継続 1ヶ所	継続 1ヶ所	継続 1ヶ所	継続 1ヶ所
産休明け保育事業	需要動向を見極めつつ、柔軟に対応。	15人 15人	継続 15人	継続 15人	継続 15人	継続 15人	継続 15人
低年齢児受入れ	低年齢児の受け入れ拡大を図るため、民間活力利用や既存保育所の保育室面積の増加を促進。	533人 716人	継続 533人	継続 716人	継続 716人	継続 716人	継続 716人